

俳句の会「芦火」

☆柑蘆同人誌「芦火」第716号（十月号）表紙

- ・秋の季語：「林檎（りんご）」／子季語：紅玉、インド林檎、国光、ふじ（晩秋・植物）
- ・来月号（十一月号）の兼題です。



ヨーロッパが原産地の秋の果物の代表のひとつ。ふじ、紅玉、王林、つがる、ゴールデンデリシャス、などの品種がある。産地は青森、長野が有名。

林檎は、バラ科リンゴ属の落葉樹木である。現在栽培されている林檎（セイヨウリンゴ）は、明治以降に日本へ導入されたものであり、その後日本でも品種改良がなされ、様々な品種が作出された。日本で生み出された品種は、「ふじ」や「王林」などがある。林檎は、暑さには弱いですが、耐寒性があるため、寒冷地で栽培されている。

林檎には宗教に絡ん逸話やその他歴史上の事件等多くの事柄が言い継がれてきています。まず、林檎は旧約聖書に登場するアダムとイヴの「善悪を知る果実」（禁断の果実）の話や、ギリシャ神話にも林檎に纏わる話があります。

また、ウィリアム・テルがヘルマン・ゲスラーの帽子に頭を下げなかったために逮捕され、息子の頭の上の林檎を矢で射るか、それとも死ぬかを選択することになり、一発で見事に林檎を射抜いた、という逸話や、近代理論科学の先駆者であるアイザック・ニュートンは、木から落ちるリンゴを見て万有引力の法則のアイデアを得た、という逸話があります。

季語「林檎」を詠った有名俳人の句に以下のようなものがあります。

- ・りんご掌にこの情念を如何せむ／桂信子
- ・林檎投ぐ男の中の少年へ／正木ゆう子
- ・食みかけの林檎に齒当て人を見る／高濱虚子
- ・てのひらに載りし林檎の値を言はる／日野草城
- ・セザンヌの林檎小さき巴里に来て／森尻禮子
- ・刃を入る隙なく林檎紅潮す／野澤節子
- ・推理小説りんごの芯に行き当たる／小枝恵美子
- ・空は太初の青さ妻より林檎うく／中村草田男
- ・銀色の釘はさみ抜く林檎箱／波多野爽波
- ・父と呼びたき番人が棲む林檎園／寺山修二
- ・雲白く国かがやきて林檎狩る／対馬康子

\*\*\*\*\*

## ☆トピックス2件

### ①草炎さん（5期・北道子さん）のNHK「おはよう関西」への出演

◎先月号でご紹介した同人の草炎さんのNHK「おはよう関西」への出演に対して同人各位から多くの賞賛のコメントが寄せられました。その一部を紹介します。

- ・ボランティアという言葉すらない時代に活動された同窓に感動しました。ビックリです！！
- ・北さんの学生時代の写真、とてもなつかしく拝顔。そして重みのあるコメント。「カンシン」しました。
- ・あの災害で阪和線は不通、二年生だった私は、同級生と南海電車で帰省。あのような活動があったことは、今日まで全く知りませんでした。
- ・当時は今と違ってマスコミの報道も乏しく、和歌山大水害のことはほとんど知りませんでしたので、「おはよう関西」は驚きを持って観ました。

◎草炎さんご自身のコメント

『いつもお世話いただきありがとうございます。』

お陰様でテレビに取り上げていただき、七十年前の和歌山大水害も、その時の学生ボランティアも、世に知られることとなりました。見知らぬ後輩の方々からも、母校の誇りが知れ渡り、嬉しいとお葉書を何通か頂きました。ありがとうございます。』

### ②要さん（25期・河本要さん）の短歌が「NHK短歌」に入選

◎要さんの次の短歌が「NHK短歌」で入選し、9月24日（日）午前6時より放送されました。

『願はくは百歳までも生きたしと 思う米寿の恋人を得て』

\*\*\*\*\*

## ☆前月の清記表に記載の中から選ばれた高得点句（5点以上）

- ・前月の清記表に記載された16名の112句のなかから互選で高得点を獲得した句です。
- ・指先に粋を集めて盆踊り／六甲・・・10点
- ・端居して世間話に立ち入らず／温州・・・7点
- ・秋茜太古の森を抜けてきし／恭行・・・6点

- ・一陣の風に癒さる猛暑かな／恵吾・・・・・・・・6点
- ・帆船の灯灯涼しや瀬戸の海／六甲・・・・・・・・5点

\*以下は4点句（惜しい！もう少しで5点）です。

- ・藁屋根の崩れ人無き里の秋／碧亥
- ・猿ぼぼを吊るす奈良町竹床几／恵吾
- ・開け放つ部屋に蚊遣火川の宿／善富
- ・リンの音の余韻涼しき仏間かな／穂心

\*\*\*\*\*

### <俳句の会「芦火」概要>

- ・会員は柑芦会会員
- ・現在の会員は大学3期卒から25期卒の18名
- ・昭和38年（1963年）結成・・・約60年の歴史
- ・会員の作句は通信俳句誌「柑蘆同人誌・芦火」に掲載され毎月各人に配付
- ・創刊以降毎月発刊。令和4年（2022年）6月に第700号発刊。
- ・50号ごとに句誌を発刊。令和4年5月に「芦火第14号句集」発刊
- ・創刊時からの延べ会員数、72名（高商32名、高商教授1名、大学39名）

### <編集者・コンタクト先および会費>

- ・編集者：穂永 千秋（大学17期）（俳号：穂心）  
メルアド：[suishin2010@dream.ocn.ne.jp](mailto:suishin2010@dream.ocn.ne.jp)／携帯：090-9887-2513
- ・その他のコンタクト先；
  - ・山下 勝（大学14期・前編集者）（俳号：勝）  
メルアド：[yama723@nifty.com](mailto:yama723@nifty.com)／携帯：090-1349-6727
  - ・平林 義康（大学20期）（俳号：温州）  
メルアド：[hirabayashi9497@yahoo.co.jp](mailto:hirabayashi9497@yahoo.co.jp)／携帯：090-8525-7293
- ・会費：年会費1万2千円

以上

（文責：平林 温州）